磐梯町農業委員会 1月定例会総会会議録

1. 開催日時

日時 令和4年1月21日（金）午後3時00分

場所 磐梯町役場 大会議室

2. 委員定数

17名

3. 本日の総会に出席した委員

会 長 12番 加藤 健一

会長職務代理者 11番 田中 重博

委 員

1番 金田 未樹 4番 前田 諭志 5番 川井 信之

7番 遠藤 充孝 8番 上野 庄市 9番 田中 茂

10番 佐藤 栄喜

農地利用最適化推進委員

1番 卯月 宏次 2番 鈴木 一功 3番 鈴木 照喜

4番 加藤 正己

4. 本日の総会に欠席した委員

委 員 2番 鈴木 翼 3番 佐藤 栄祐 6番 鈴木 勇一

農地利用最適化推進委員 5番 鈴木 庄次

5. 本会の総会に提案される議案は次のとおり

議案第48号 農用地利用集積計画の承認について（利用権貸借）

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 樋口 和博

農地係長 小川 克彦

7. 会議録

議長

本日、農業委員9名、農地利用最適化推進委員4名の出席により、磐梯町農業委員会総会規約第7条に従い本総会が成立されたことを宣言いたします。

議長

日程第1 会議録署名人を議席順に指名してよいかを諮り異議なし多数により、次の委員を指名した。

議席 4番 前田 諭志 委員

議席 5番 川井 信之 委員

議長

日程第2 諸般の報告について事務局に説明を求めます。

事務局

日程第2 諸般の報告について資料に基づき朗読、経過報告を行った。

議長

日程第3 議案第48号 農用地利用集積計画の承認について（利用権貸借） 事務局に説明を求めます。

事務局

日程第3 議案第48号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について（利用権貸借）、農業経営基盤強化法第18条第1項の規定により、下記農用地利用集積計画の決定について意見を求める、令和4年1月21日提出。

申請は1件でございます。申請地は、大字〇〇字〇〇132 田 農振農用地 面積は2,665㎡ 内容が再設定でございます。利用権設定(移転)をする者は〇〇の〇〇〇〇氏、利用権設定(移転)を受ける者は〇〇の〇〇〇〇氏、利用目的は田、期間につきましては、令和4年1月1日から令和8年12月31日までの4年、10アール当り賃借料は米60kgでございます。以上、1件ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長

議案第48号 農用地利用集積計画の承認について（利用権貸借） 質問・意見ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長

以上について、質問・意見ないようですので、議案第48号 農用地利用集積計画の承認について（利用権貸借） 承認することに決定いたします。

議長

日程第4 その他 1. 今後の日程及び参加者について 事務局に説明を求めます。

事務局

1. 今後の日程及び参加者についてですが、・・・・・・・・次回定例会については、令和4年2月18日を予定しておりますので日程の調整をお願いいたします。

事務局

今ほどの今後の日程の説明の中にもありました、2月4日開催されます「令和3年度〇〇〇地方農業委員会連合会研修会」について説明させていただきます。開催要領をご覧くださいと思います。研修会内容は、開会後事例発表を行いまして、その後講演会を行うということでございます。昨日、事務局へ今回の研修会開催について確認したところ、現時点では延期、中止ということは予定していないということでした。人数制限についても、これから役員の方たちと協議を行って決定したいとのことでした。

研修会の出欠について皆さんどうでしょうか。

5番 川井 信之 委員

今コロナでいろんな行事であったり中止したりしている中で、これは大丈夫ということにはならないのではないかなと思います。出る必要があるのかなと思います。

事務局

お話出ましたように、少人数での参加の方がいいのかなと思いますがどうでしょうか。

事務局長

講演会も〇〇大学の先生が講演されるということで、県をまたぐ移動が自粛ということでリモートになる可能性もあるということであります。

5番 川井 信之 委員

ひとつの農業委員会で何人出てもいいということはないのか。

事務局

人数制限はないです。こういう状況でなければ委員の皆さん参加いただきたいところではありますが、今のところはないです。

事務局長

会場では座席も間隔をあけて座ったりすると思いますが、感染状況によって色々変わってくると思いますが、現段階では参加できる方のみでいいのかと考えています。本来は全委員参加が望ましいと思いますが、このような状況ですので限定した形での参加でやむを得ないかと思っています。

事務局

では、参加できる方は事務局まで連絡いただいて、本日欠席の方にも周知したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

議長

以上で、事務局からの説明が終わりましたが、新年会のことについて倶楽部幹事長からありますか。

5番 川井 信之 委員

今回は新年会ができるかなと思っていましたが延期が町の会議で決まったそうなのでやむを得ないかと。これは親睦ということもありますので開催の時にはよろしく願いいたします。

議長

以上で、事務局からの説明が終わりましたが、その他 事務局、委員の皆様から質問・意見ございませんか。

事務局

最後に事務局からいいでしょうか。1点目は、農業委員会だよりについてですが、委員の皆様には原稿の作成等ありがとうございました。1月14日に全戸配布になっておりますのでよろしく願いいたします。2点目は、農業委員の活動記録セットについて、本日お持ちになった方は定例会終了後に提出をお願いいたします。お持ちになられなかった方は、来週中に提出をお願いいたします。以上です。

議長

その他 何か質問・意見ございませんか。

11番 田中 重博 委員

農業委員会だよりの中でも皆さん新年を迎えて決意新たに頑張っていきたいということで決意表明のような感じで記事を書いていただいていますし、昨年1年を振り返ると、福島県農業会議を講師に迎え研修会を行ったり、私も話し合いの実践的な研修会に参加したりした訳ですが、農業委員会の中で賃貸借や農地法第3条や第5条について審議したところで終わっている。私たち農業者と事務局の刷り合わせや昨年行った遊休農地の農地パトロールの総括して、事務局から課題を出してもらってみんなで検討して4年度はこういうことをやらなければいけないのではないかと思います。事務局側で1年間の総括として何か出してもらって検討すべきじゃないかと思います。

10番 佐藤 栄喜 委員

事務局ばかりじゃなくて、会長、副会長（職務代理者）がいるのだから、そこから今年はこのことをやりたいというのを提案しても良いのではないかと。

11番 田中 重博 委員

そうではなくて、何か提案するにしてもデータも何もないので分析したデータを示してほしいということです。

5番 川井 信之 委員

職務代理者が言われているのはそういうことじゃなくて、事務局に全て投げている訳ではなくて、通り一遍の1年間で総括していないからそれをした方がいいのではないかとこのことを言いたいと思います。例えば、遊休農地を色分けしているが、減っているのか増えているのか数字がないからわからないということだと思うが。

11番 田中 重博 委員

遊休農地を地図に色を付けてやろうというのも、そのままになってしまっているの、その分析をしてから、こういうことをやろうというのはその後になるのではないかと。

事務局

大きく2点だと思います。まず、農業委員会活動の中で皆さん研修を受けている中で、集落の話し合い運動を進めましょうというのが農業委員としての大きな役割ということになっています。そこで各地区ごとに色々活動をいただいているところでございます。先進的なところでは〇〇地区では、地区内の話し合いを進めていただき、昨年中に人・農地プランの実質化を完了しております。その中で地区の課題として鳥獣害対策が大きいということで広域電気柵の設置に繋がったという事例もあります。また、基盤整備という話も出てきておまして、〇〇地区の農業委員・農地利用最適化推進委員が中心となって話を進めているところでございます。そこに町農林課、農業委員会事務局としては情報提供であるとかそのような形で支援をさせていただいているということでもあります。当然その地区の考えもありますので、町の考え方を示すというよりも集落で考えているものを挙げていただいて、町はそれに対する支援をしていく方向性になってきておりますので、各集落内で農業委員・農地利用最適化推進委員の方たちが中心となって進めていただければと思います。他では、〇〇地区も昨年人・農地プランの実質化に向けたアンケート調査まで行っております。〇〇地区も中山間の集落戦略をベースにしながら、人・農地プランの実質化に向けてこれからアンケート調査を行うといったそれぞれの動きがございます。また、〇〇〇〇地区もアンケート調査まで終わって人・農地プランの実質化に向けて動き始めておりますので、まず自分の地元を考えて集落内で話し合いのきっかけを作っていただければと思いますので、農業委員・農地利用最適化推進委員の役割ということでご理解いただきたいと思っております。

次に、農地パトロールを実施した結果ということでございますが、昨年制度が変わって基準が増えたりして、現在その集計を行っているところでございます。来月には遊休農地と判断した方には意向調査を送付して回答を回収するという作業を来月から事務局では進めます。それを基に見えるような地図に示していきながら、全体的に具体的なものにまとまった段階で、委員の皆さんと協議するような形になるのかと思っております。また、農振地区の見直しも行っておりますので、こちらも併せて手続きを進めていくと考えております。コロナの関係もありまして、なかなか思うように進まないところもございまして、農振地区の見直しについては、今年度中の見直しは難しいということになり、1年延期をするということで町の方で調整をしておりますので、来年度に向けて皆さんのご意見をいただきながら調整していきたいと考えております。農地パトロールの結果もまだまとまっておりませんことをご理解いただいて、再度お示ししたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。以上です。

議長

事務局から今後についても説明がございましたが、皆さんからご意見ございませんか。

11番 田中 重博 委員

磐梯町農業委員としても何か一歩でも進めていかなくはないのではないかと

ことです。

事務局

遊休農地については、制度も変わってちょうど過渡期にかかっている、国の進めるDXの中で農地ナビのシステムの地図データ更新のタイミングにもなっています。今回農振地区の見直しで一筆調査も行ったので、そのデータ入れ替えもしながら、なおかつ今回の農地パトロールの結果で非農地判断の部分を抜いたりするといった作業もありまして、紙ベースだけの作成ではなく、電子データの更新時期とも重なっておりまして、色んな作業が重複している状況でございまして、事務が非常に複雑になっているというのが事実でございます。今年度につきましては、結果が出せるのが時間がかかっているということでご理解いただきたいかと思います。

10番 佐藤 栄喜 委員

やはり、荒廃農地をなくそうということで、もっと荒廃農地再生事業を活用していただいて普及していければいいと思います。

議長

他に質問・意見ございませんか。

(質疑ありませんので) 以上で、本会議を閉会といたします。ありがとうございました。

定例会閉会時間 午後3時35分

本委員会定例総会の内容を記録し、相違ないことを証明するために議長及び議事録署名人はここに署名する。

令和4年1月21日

議長（会長）

署名人

署名人